

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットワーク通信

あなたとご家族の生命を守る知見を備えましょう

向日葵はわが街のシンボル



2023 (令和5) 年7月15日 / 第66号

私ども防犯防災部は風早北部地域住民目線で柏市防災行政のチェック役に徹します。
市長への提言を通じ柏市防災の改革・改善を目指します。

風早北部地域ふるさと協議会

周辺部が水没

手賀沼が氾濫してしまう時代です

～6月2日・3日の大雨被害から学ぼう～



6月2日から3日にかけて発生した豪雨は夜半から早朝にかけ相当量の雨が長時間降り、柏市にも2日午後に警報が発令されました。最大、警戒レベル4まで上げられた警報では、3日未明に大堀川・手賀沼沿いのお住まいの市民を対象に避難指示が出され、市内各地の近隣センターに避難所（次頁・裏面参照）が開設されました（市民への避難所開設通知は「かしわメール配信サービス」を通じて実施）。

全国各地で、過去最高の降雨量、これまでに経験のない水害が発生し、過去の経験則があまり通用しない時代が確実にこの数年間で到来しています。

- ちは水害被害の経験がないから
- ちの自宅は高台に建っているから



柏市内水ハザードマップ
アクセスコード

は、もはや安全・安心の保険ではありませんので、以下の点に留意願います

- ① 避難場所（沼南近隣センターと近在の学校校庭）を再度確認
👉 近隣センターに開設される避難所や自主避難所は裏面/次頁をご覧ください
- ② ライフライン長時間供給停止を想定した自宅での備蓄品の準備
- ③ 情報源（テレビ・ラジオ・ネットニュース・防災アプリなど）の確保と日頃からの活用
👉 ヤフー防災アプリ導入に関して別途特集記事でお知らせします
- ④ 内水氾濫予防のため、内水ハザードマップの確認・側溝の点検・清掃を平時に行っておきましょう
👉 上記の2次元QRコードを読み取ってください
- ⑤ そして地域での防災/避難訓練の実施と住民参加

今年9月1日に関東大震災から100年を迎えます。柏市は9月30日土曜日午前中に、市民に防災活動や訓練の実施を広く呼びかける模様です（去る5月27日の当会防災活動意見交換会での柏市防災安全課から報告）。

各地域での防災訓練や防災活動に参加しましょう

防災訓練を未実施の地区にお住まいの方は、このままでは自分や家族の命が自然災害で奪われてしまうリスクを自覚され、地域防災活動に立ち上がりませんか？

避難所や自主避難所をご存知ですか？

下記(1)・(2)は柏市沼南近隣センター（風早北部地区災害対策本部設置場所）配信資料より抜粋

自主避難所の開設

(1) 開設判断

- ・ 柏市役所「配備検討会議」で配備体制や避難所※の開設を決定

※開設場所は市内20カ所の近隣センター ➡ 風早北部地域は沼南近隣センター
(柏市大島田440の1所在) →



(2) 開設の目安

- ・ 台風の暴風域が24時間以内にかかると予想されるとき
- ・ 強風注意報が発表され警報に切り替える可能性が高いとき

☆避難住民への留意事項


- ◇ 沼南近隣センター建物の正面と裏手に計50台程度の駐車スペースあり
- ◇ 同センター入室後は市の職員の指示に従って行動していただきます
- ◇ 避難者全てに十分にいきわたる飲食材や滞在時に暖を取れる毛布はございませんので、**基本的に全て来場者がご持参**いただきます
- ◇ テレビやラジオなど情報ツール機材・機器は来場者向け備えがありませんので、携帯電話（充電器や携帯バッテリーを含む）も持参願います（1階ロビーの一部ではワイファイ受信も可能です）

柏市地域防災計画「風-58~60」の記述によりますと、上記自主避難所が台風等の接近、長雨に伴う洪水・土砂災害などの災害発生時に各近隣センターに開設されるのに対し、今回の避難指示の発令に際しては、自主避難所ではなく、「避難所」開設がされました。この両者の相違については、なかなか一般市民には判り難いことから、当会もその点につき強く問題視しており、柏市には住民目線での解りやすい案内や運用の説明、地域防災計画の記載内容の改善が必要であることを訴えます。

なお、**避難所や自主避難所開設の市からの通知は、柏市メール配信サービスを通じて行われますので、是非事前に同サービス配信の登録を行いましょ！**

これも「命を繋ぐ」行動のひとつと自覚しましょう。

「かしわメール配信サービス」で検索 または

右記二次元 QR コードを読み取って 

アクセスして事前の登録手続きを行いましょ (ガラ携も対応可)



上記柏市メール配信サービスの登録に躊躇される方は、一般的な**防災アプリ**



を使って警報発令の状況を常に把握し、迅速な行動に繋がましょ。逃げ遅れない、**命を落とさないための重要かつ最低限の行動**と考えましょ。

本稿はこれで終わります